

件名	定期検査中の柏崎刈羽原子力発電所4号機使用済燃料プールでの金属らしきものの発見について
通報日	平成18年5月11日
概要	<p>当所4号機(沸騰水型、定格出力110万キロワット)は、平成18年4月9日より第9回定期検査を実施しておりますが、本日、使用済燃料プール内で燃料集合体外観の自主検査^{*1}を実施していたところ、午後1時9分頃、1体の燃料集合体上部(スペーサ^{*2}部)に金属らしきものを1本(長さ約3mm、太さ約0.3mm)発見しましたのでお知らせいたします。</p> <p>今後、調査を行います。</p> <p>*1 燃料集合体外観の自主検査 当社が自主的に実施しているもので、燃焼の進んだ燃料で再使用しない使用済燃料のうち、数体を代表として水中カメラにより外観を確認するもの。</p> <p>*2 スペーサ 燃料棒と燃料棒の間隔を所定の間隔に保つための部品。</p> <p>(平成18年5月11日 プレス発表内容)</p> <p>http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/press_kk/2006/pdf/18051101.pdf</p>